

生きがいと社会貢献

～支え合いと思いやりを～

〒730-0013

広島市中区八丁堀 13-15 八丁堀ビル

TEL/FAX 082-222-2246

HP/ <http://www.sla-hiroshima.com>

発行責任者 理事長 藤咲俊昭

NPO 法人中国シニアライフアドバイザー協会

通常総会 報告

平成 25 年度（第 6 回）通常総会開催



去る 5 月 26 日（日）、西区区民文化センター 3 階大会議室 C に於いて、中国 S L A 協会の総会が開催されました。出席者 18 名、委任状提出者 28 名、合計 46 名で、定款第 27 条の二分の一の定足数（28 名）に達しており、総会が成立しました。

平成 24 年度事業報告・収支報告について、また平成 25 年度事業計画・予算書が議案のとおり承認されました。24 年度事業報告の内容は、全国電話相談、高齢者作品展、会員研修など従来活動に加え、エンディングノートの発行・推進、ホームページの開設、一般参加の話題研修の開催などを実施しました。

平成 25 年度事業計画の内容は、継続活動を向上的に実施するとともに、事業の新たな柱を立て、運営を期すこととなりました。総会参加会員の声でもありました NPO 法人の存続、年会費の引き下げ、協会活動の活性化の要望については、協会の中長期針路の模索のなかで検討いたします。

総会に先立ち、会員活動報告では、「演芸ボランティア ダイヤモンズ」の代表・3 期生 金輪忠雄氏による活動報告とマジック披露が行われました。（詳細は、中国 S L A 協会の HP をご覧ください）

右から議長、理事長、事務局です



金輪忠雄さんのボランティア活動報告



受付



金輪さん準備中



市民後見人養成講座の受講

「NPO 法人 心の絆ネットワーク」の主催する「市民後見人養成講座 全講座・10 日間」に、中国 SLA 協会から、1 期（4/20～7/27）に中元巖さん、2 期（7/7～10/27）に安永美子さんが参加しています。

当協会としても、介護保険制度と後見人制度は、高齢者対策の両輪として受け止めなければなりません。制度の仕組みや市民後見人の役割について正しい理解が求められます。

詳細については、講座終了後、改めて報告があります。



事務所リニューアル！

役員有志が無償貸出

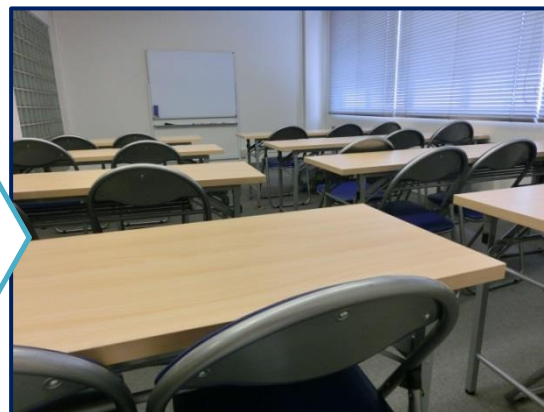
事務所の協会運用と会員活用の促進することを目的に、整備し一新しました。主なコーナーは、会議・研修では 20 名収容が可能な室を確保できました。ホワイトボード、プロジェクターも配備されます。会議・研修の充実とともに会員の講師訓練の場として、活用が期待できます。

また、多目的コーナーでは、来客応対、会員懇談、ミーティング用にデスクセットを配備しました。活動拠点として、お役に立てると思います。

そして、事務所デスク環境を整理・装備し、協会運営の円滑化を図りました。8 月 1 日より、会員みなさまの自由闊達な運用をお願いします。



折りたたみ会議
テーブルと
折りたたみ椅子



テーブル・
チェアセット



オフィスデス
クとワゴン・
チェアセット



全国 SLA 協会会議報告

《第 4 回全国シニアライフアドバイザー協会会議に参加しました》

理事長 藤咲 俊昭



平成 25 年 7 月 6 日（土）7 日（日）に名古屋で開催されましたシニアライフアドバイザー協会全国会議に中国 SLA 協会から役員 3 名（藤咲、武井、藤原）が参加しました。

北海道、東北（仙台）を除く、関東、中部、関西、東中国、中国、九州の 6 協会の参加で開催されました。主な議題は、1. 全国一斉電話相談、2. 全国会議について、3. 各協会の課題について熱心な討議が行われました。

初日終了後、会場を移して中部 SLA 協会主催で懇親会に先立ち講演会がありました。懇親会や宿泊先で朝食後の懇談など楽しい雰囲気の中で率直な意見交換ができました。各協会幹部の皆さんと課題認識や解決へ共通の認識ができる機会となり、今後の運営を深く考えることのできる会議でした。参加させていただきまことに感謝申し上げます。

○秋の全国一斉特設電話相談は 9 月 28 日（土）29 日（日）の開催が決まりました。

○各協会の課題については会員の減少で存続が危ぶまれる協会からの危機感も発表されました。詳細につきましては別紙全国会議議事録をご参照ください。



《全国シニアライフアドバイザー協会会議に参加して》

藤原 勉

7 月 6～7 日の土日を使っての第 4 回全国シニアライフアドバイザー協会会議が名古屋市で開催され、藤咲理事長、武井副理事長と私の 3 人で参加しました。

内容は、主として全国一斉電話相談の報告と、内容についての確認、各協会の現状などについて協議しました。

協会によっては、会員減少が電話相談のみならず会の運営に影響を及ぼし、一部の会員の努力に依存している現状がありました。

夜の懇親会、翌朝の朝食後の雑談は、各協会の努力内容、裏話なども聞けて充実したものでした。

我々、中国 SLA 協会も会員の高齢化、減少など課題が山積しております。全国会議は各協会の生の声が聞け参考になるものが数多くありました。また、全国で協力していく事業などの提案もあり、大変、実のあるものでした。

《第 4 回全国シニアライフアドバイザー会議に参加して》

武井 美智子

7 月 6 日～7 日の二日間、中部のメンバーを中心に、関東、関西、東中国、九州、私達中国の 6 協会が集い、名古屋市民活動推進センターで開催された。

＜電話相談について＞

23 名のメンバーがテーブルを囲み、午後 1 時から 5 時まで、各協会から意見が出された。関東、

中部、九州、中国は、「二日間の相談日に、多くの会員が関わり、メンバーの協力も多く、充実している。この二日間が、会員の親睦、また、悩みの共有の場ともなり、必要である。」事前研修をどの協会も熱心にされていた。関東は、会長の自宅のため、手造りのお汁が好評とか、家庭的な一面も伺えた。少ない会員の協会は、同じ方が二日間とも担当されるなど、いろいろ課題も出された。

記録の取り方なども、年齢が若干変更。項目もこれ以上細かくするより、再婚もありえるとの事で離婚の所へ加えられた。

一日目をほとんど電話相談で終わった事が何か時間がもったいなかったとの反省も出ていた。

＜二日目は、各協会が抱えている問題点について＞

何処の協会も、高齢化と会員の減少が話題になった。新たに仲間を増やす事の容易でない事。特に財団との関係や事務局とのつながりで、中心的存在の方がお二人とも体調を崩されて、今回の会議を欠席。それぞれの協会が、問題を突きつけられた思いがした。

参加しての感想

広島からは、理事長一人で良いのでは？との意見も出ましたが、昨年、関東代表の佐藤さんと、「今度は名古屋よ！」と再会を約束。広島会場の時、市内や原爆ドームなど案内した事を何より喜んで、何時もお話しされます。今回は中部の皆さんが、親切に良くして下さい、感謝の気持ち一杯です。体験学習の大切さ、機会を与えて頂き有難うございました。

スマートカフェⅠ 月例会メモ

報告者 青山 祐三朗

回	月日(第2水曜)	主 題	内 容	参加
1	7月10日(水)	オリエンテーション 内省タイム 居場所を創る	スマート・カフェⅠ(25年度)オリエンテーション。 呼吸法(内省タイム)のテキスト化(各自イベントへの採用に向けて)の検討など。	6名
2	8月 7日(水)	シニアの課題 達人たちの夢・参加 行動3要素①	盆休みを考慮して第1水曜に変更	

* 9 月以降の日程は P 8 に記載してあります。



かどちゃんの おすすめ絵本!

「うみ麒麟」

あきやま ただし 作・絵 金の星社



みんな知っていますか？海に麒麟が住んでいることを。えっ？知らない？海を眺めて遠くにぼんやり船のような影が見えることがあるでしょ？でもね よ〜く見ると2本の煙突の先がまあるくなっているから。そう、それが「うみ麒麟」。2本の煙突は「うみ麒麟」のつの！身長は10000メートル！とっても背が高くて心やさしい「うみ麒麟」「海にきりんがすんでいるなんて」と信じない人はぜひ読んでください！楽しくて不思議で、じわーっと心にしみる感動！思わず、海に行って「うみ麒麟」を探しに行きたくなりますよ！（角崎 多恵）

達人たちの夢 2013

SLA コーナーへの出展と協力をお願い

昨年 9 月に開催されました「達人たちの夢 2012」には、多くの会員の皆様の協力、作品の出品・出展などがあり、充実した内容でした。

本年度も、「達人たちの夢 2013」が、広島市まちづくり市民交流プラザで 8 月 31 日から 9 月 8 日まで開催され、NPO 法人中国 SLA 協会も、昨年同様、9 月 6 日（金）～8 日（日）の 3 日間、体験・展示・紹介コーナーに出展させていただきます（別紙プログラムのチラシをご参照ください）。

本年度は、「シニアの悩みよろず相談」コーナーを設け、SLA の電話相談の経験を生かして対面相談を実施します。会員の皆様には、ぜひ、相談員として、また会場スタッフとしてご協力下さい。また、会員の皆様の、絵画、写真、手芸、彫刻、生花などの作品展示、会員の地域での活動紹介のポスター展示などをお願いします。

なお、詳細について不明の点がございましたら、担当までお問い合わせください。
NPO 法人中国 SLA 協会では、「達人たちの夢 2013」を会員の活動、交流の場として更に充実して行きたいと思っております。

【お問い合わせ・連絡先】

達人たちの夢 SLA コーナー実行委員長
副理事長 藤原 勉

〒731-0103 広島市安佐南区緑井3丁目12-21

電話・FAX 082-879-5433 携帯 090-2004-2485
Ee-mail fujiiwarat@sky.megaegg.ne.jp

出展・ポスター展示・相談員・会場スタッフ 申し込み書

※ [申し込み締め切り] 8月8日(木)

お名前	電話	出展・展示	相談員・スタッフ	日時と時間

※ 作品は、種類とおおよその大きさをご記入下さい。

※ 相談員・スタッフの欄は、いずれかと得意分野をご記入下さい。

※ 日時と時間は、ご協力いただける日時と時間をご記入下さい。

【申し込みは】 e-mail は 協会事務局 sla.hiroshima@gmail.com

FAXは 藤原 082-879-5433 まで

会員研修

SLA 学習会 “わたしは こうしてだまされた！” 7 月 13 日(土)



7 期 河村 昌子

1 全国の消費生活相談窓口での相談状況(国民生活センター資料参照)

【平成 24 年度(2012 年度)70 歳以上の高齢者にもっとも多かった相談】

① 健康食品 ② ファンド型投資商品 ③ 新聞

販売方法の特徴は、『電話勧誘』『訪問販売』

【高齢者の消費生活相談の特徴】

『お金』『健康食品』『孤独』『住宅関連』がキーワード



2 注文した覚えもない健康食品を代引きで送るという電話。

「録音している!」「裁判するぞ!」と脅かす健康食品の送りつけに注意!!

【対処法】

★がんばって断わりましょう!

「頼んでいません。要りません。もう電話かけないでください。」

★商品が配達されたら、配達人に待ってもらって、差出人(事業者名・住所・電話番号・商品名・配送業者名)をメモし、「注文していない」と言って、受け取り拒否

★商品を受け取ってしまった。

⇒すぐに消費生活センターへ相談を。

★二次被害に注意

一度だけと代金を払ってしまうと、その情報が同業者に伝わり、別の業者から新たな商品が送り付けられることがあります。

★脅迫行為があったら、迷わず、勇気を出して、警察へ相談しましょう!

3 不用品を無料で引き取ります。有料で買い取ってあげる。という電話

★無料と言われても、見知らぬ業者の訪問を、安易に約束しないように。

★約束した時間に、誰かに立ち会ってもらう。

★買い取ってもらった場合、8 日間以内ならクーリング・オフができる場合があります。

消費生活センターへ相談を。

4 私たち消費者、特に高齢者のみなさまへ

★自ら情報を収集し、落ち着いて消費行動できる「自立した消費者」へ

★「仕方ない!」ではなく、ご自身の解決のためにも、他の被害者を出さないためにも、解決に向けて一歩、踏み出しましょう!!

★見守りの和を広げ、トラブルの早期発見、適切な相談機関へ相談しましょう。

住んでいる市町には、必ず、消費生活センターや消費生活相談窓口があります。気軽にご利用ください!

今回の研修は一般参加 2 名を含む 12 名出席でした。大変分かりやすく好評でしたので、河村さんご自身に報告書を書いていただきました。みんなで共有しましょう。(幸田)

会員研修

6 月研修「森 吾六さんの心に寄り添う活動」に参加して

2 期 安永美子

5 期の森さんは絵手紙の達人としてつとに名高い方ですが、その方が「心に寄り添うメンター活動」をされていることを知り是非お話を伺いたいと思っておりました。

森さんが所属されている広島市青少年支援メンター制度とは、資料によると「人生経験豊かな大人（メンター）が子供（プロテジェ）と一対一の関係で発達段階に応じて、継続、定期的に交流し信頼関係を築きながら子供の成長を促し、子供が社会の一員として主体的に生きるための資質や能力を育む制度」とあります。

この制度が広島市で始まった平成 15 年当初の登録者数は僅か 5 人でしたが、現在は 320 人程の方が登録されており、森さんは最初から関わり活動されているそうです。

対象は何らかの適応障害（不登校、家庭内問題、発達障害など）を有する小学生から中学生の子供さん達で、メンターは週 1～2 回程度交流されるそうです。

森さんのある日のメンター便りを読ませて頂くと、子供たちとの交流が、紙飛行機、竹とんぼ、そして森さん専門の絵手紙の手漉きの葉書などの「もの作り」を通じて共に楽しみながら絆を深め、子供の心を開きながら育まれている様子が記されておりました。

そして日を追って子供との交流が徐々に深まり学習意欲が向上し、ついに「進学、巣立という子供の晴れ姿」にメンターの役割を終えられた時の森さんの喜びの安堵感と、脱落感の交錯した想いが痛いほど伝わって参りました。メンターの役割は手塩に掛けた子供を見送る親心であり、忍耐力を伴い並大抵では勤まらないと悟りました。

以前荒れた教室がかなり問題になった頃、私が学んだ心理臨床で「人は物ではなく人間は自己治癒力を持っている。信頼性に基づいた関係性の中で人が自ら動く」のだとありましたがまさにメンターの役割はこれなのだと思います。

ふっくらとした菩薩様のような慈しみ溢れる森さんの人柄に子供たちが全幅の信頼を寄せ本来秘めている無限の可能性を引き出され、子供たち本来の姿に成長して行く。

そんな素晴らしい森さんの「メンター」活動に感動いたしました。

お知らせ

月 日（曜）	時 間	講師	題 名
9 月 14 日（土）	午後 1 時～2 時半	中元	電話相談について
10 月 12 日（土）	午後 1 時～2 時半	青山	居場所をつくろう
11 月 9 日（土）	午後 1 時～2 時半	吉野	笑いヨガ
12 月 14 日（土）	午後 1 時～2 時半	長津	高齢者雇用と年金について

* いずれも会員の向上を図るために、専門の会員が指導者としてお話して下さいます。せっかくの機会ですので、みなさんふるって参加して下さい。また、今後講師希望の方、ぜひ、会員のため積極的にご協力下さい。（担当 武井）





……これからの行事予定……



水曜サロン（毎週）10～13 時



日 程	内 容	場 所	時間・備考
8 月 7 日（水）	スマートカフェ	協会事務所	10 時～12 時 * 14 日→7 日に変更
8 月 10 日（土）	理事会 集中会議	協会事務所	10 時 30 分～12 時 13 時～18 時
8 月 11 日（日）	集中会議	協会事務所	9 時～16 時
9 月 6（金）～8 日（日）	達人たちの夢	市民交流プラザ	同封のチラシをご覧ください
9 月 11 日（水）	スマートカフェ	協会事務所	10 時～12 時
9 月 14 日（土）	理事会	協会事務所	10 時 30 分～12 時
9 月 14 日（土）	会員研修会	協会事務所	13 時～14 時半
9 月 28（土）～29 日（日）	全国一斉電話相談	協会事務所	10 時～17 時
10 月 9 日（水）	スマートカフェ	協会事務所	10 時～12 時
10 月 12 日（土）	理事会	協会事務所	10 時 30 分～12 時
10 月 12 日（土）	会員研修会	協会事務所	13 時～14 時半
11 月 9 日（土）	理事会	協会事務所	10 時 30 分～12 時
11 月 9 日（土）	会員研修会	協会事務所	13 時～14 時半
11 月 13 日（水）	スマートカフェ	協会事務所	10 時～12 時

協会運営について



以下の 6 項目について、8 月 10 日（土）～11 日（日）に協会事務所にて集中会議を行います。総会や毎月の理事会で要望や願望はかなり出ていますが、目に見える進捗は限定的です。理事会の枠を広げ、今後 3 カ年程度の計画を策定いたします。役員以外の会員の皆さまにもぜひご参加をお願いいたします。一人の SLA として何をしようとしているのか、SLA 協会という団体は何をめざし、どこに向かっていくのか。集中的に討議し、方向性を見定めましょう。

★10 日（土）13 時～15 時

①NPO 法人として存続していくのか ②繰越金の使途 ③事務所維持と使用方法

★11 日（日）9 時～11 時

④会員活動と活性化 ⑤事業の柱立て ⑥新会員募集と養成講座



SLA 協会への連絡方法

- ①メール sla.hiroshima@gmail.com
- ②事務所 Fax 082-222-2246
- ③電話 080-5623-5558（藤咲携帯）
090-7376-4127（中元携帯）
090-4146-0282（幸田携帯）

10～11 日の会議に参加希望の方は、理事長が事務局にお知らせください。どちらかの参加もできます。協会はみんなの会です、自分のできる関わり方を考え、行動していきませんか。会議出席者には交通費 1,000 円をお支払いいたしますので、印鑑をお持ちください。

（事務局 幸田洋子）